

毎週日曜発行
2022 2/27

こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



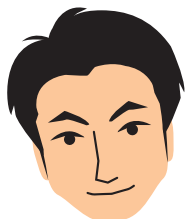
3月11日で東日本大震災発生から11年。あの時は全国、世界から多くの人が被災地に救援に駆け付けました。

来てくれたのは人だけではありません。震災発生翌日の12日に駆け付けてくれた韓国の救助隊は「災害救助犬」チーム。仙台市宮城野区蒲生地区などで活動に取り組みました。宮城県南三陸町ではドイツやスイス、オース

おりはらアドバイザーの

学ぼう防災

21



きょうのテーマ

東日本大震災での 災害救助犬の活動



仙台的津波被災地で行方不明者を捜索する災害救助犬
※2011年3月(犬の学校提供)



インタビューに答えてくれたエース君とハンドラーの早坂政人さん(若林区荒浜での訓練)

犬の学校
代表 本田 憲 さん

エース君の活躍の様子はWEB版「**せんだい防災のひろば**」もチェックしてみてね!!



嗅覚を武器に不明者捜索

災害救助犬の役割って？

トラリアの災害救助犬チームが行方不明者の救助・捜索で活躍しました。

宮城県内の現場でいち早く活動したジャパネネルクラブの公認訓練所「犬の学校」(仙台市青葉区)に所属するわんちゃんインタビューを紹介します。

「こんにちワンツ! 災害救助犬のエースです。ラブラドルレトリバー、8歳です」

「災害救助犬とは?」「僕たち犬は、においを嗅ぐ力が人間の1000倍とも1億倍ともいわれるよ。災害救助犬は嗅覚を使い、地震や津波、土砂崩れなどの災害現場で、がれきの下など見えない場所での助けを求め人を探し出せるんだ」

「警察犬との違いは?」「警察犬も僕たちの仲間、犯人など特定の人のおいを覚えて追いか

けるのが得意。僕らはどんな人がいるか分からない災害現場で人を探すため、空気中に漂う人の息のわずかなにおいとかも逃さず探すんだよ」

「誰でも災害救助犬になれるの?」「犬種に決まりはないけれど、厳しい訓練を積んで認定試験に合格しなければならぬよ。『ハンドラー』という相棒(人間の指示をきちんと聞かないといけないし、災害現場で活動する体力も必要。においをうまく読

み取るため集中力も欠かせないんだワン」

「みんなにメッセージを。」

「僕たちはいつ災害が起きても駆け付けられるよう、毎日訓練して備えているよ。それでも助けを待つ人全員を見つければ、それは難しいこともあり、人間の救助隊も同じだよ。だから、みんなにはしっかり備えてほしい。自分の身を守るようにね」

(仙台市防災・減災アドバイザー・折腹久直)

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

今週の注目ニュース

◇3月4日(金) 冬季パラリンピック開幕

中国の北京で、冬季オリンピックに続いて障害者アスリートによる冬のスポーツの祭典パラリンピックが始まるよ。約600人が出場し、13日までの10日間に6競技78種目で熱い戦いが繰り広げられるよ。

きょうの紙面

- 2面 ニコ☆プチ
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 聞いて学べる こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 子育て・教育相談コーナー